

鎌倉音楽文庫

鎌倉文士&文化人が愛した
音楽を旅する新感覚のトーク&コンサート

第二卷

三島由紀夫

三島文学の
秘められた魅力に
音楽から迫る

—音楽を憎んだ男—

Program

衝撃! 三島と「サロメ」

R. シュトラウス (近藤嘉宏編)

楽劇《サロメ》より〈7つのヴェールの踊り〉

三島の愛したヴァーグナー ～「愛国」

ヴァーグナー (リスト編)

楽劇《トリスタンとイゾルデ》より〈イゾルデの愛の死〉

鎌倉と三島 ～「春の雪」

ベートーヴェン (近藤嘉宏編)

ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調《春》op.24

音楽と官能と三島

リスト メフィスト・ワルツ 第1番 S.514

サラサーテ ツィゴイネルワイゼン op.20

ほか

◆ナビゲーター

浦久俊彦

(文化芸術プロデューサー)

◆トークゲスト

富岡幸一郎

(文芸評論家・鎌倉文学館館長)

磯 絵里子

(ヴァイオリン)

©Yoshinori Kurosawa

近藤嘉宏

(ピアノ)

2019年5月25日(土) 15:00開演 (14:30開場) 鎌倉芸術館小ホール

[料金] 全席指定 3,600円

※かまくらアーツ・クラブ会員 10%割引対象。
※学生席 (小学生～24歳以下) は半額。当日、身分証要提示。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。※都合により、内容が変更になる場合がございます。

[チケット発売日] (各日 10:00～)

かまくらアーツ・クラブ会員先行 2019年1月12日(土)

ネット会員先行 2019年1月18日(金)

一般 2019年1月19日(土)

※各日10:00より発売、発売初日の窓口販売はいたしません。(電話、インターネットのみ販売)

主催: 鎌倉市芸術館指定管理者 サントリーパブリシティサービスグループ

[チケットお申込み・お問合せ]

鎌倉芸術館チケットセンター 0120-1192-40 (10:00～19:00)

鎌倉芸術館1Fインフォメーション (9:00～19:00)

鎌倉芸術館ホームページ <http://www.kamakura-arts.jp/>

[チケット取り扱い]

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 136079) <http://t.pia.jp/>

ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード 32422)

イープラス <http://eplus.jp>

島森書店 0467-22-0266 たらば書房 0467-22-2492

松林堂書店 0467-22-0846

鎌倉芸術館
KAMAKURA PERFORMING ARTS CENTER

第二次世界大戦時、鎌倉文士たちが蔵書を持ち寄り、戦争で荒廃した人心を明るくした「鎌倉文庫」。その精神から生まれたのが「鎌倉音楽文庫」です。文学&音楽が共鳴する魅惑の旅へ！一流演奏家をゲストに招き、文化芸術プロデューサーの浦久俊彦が案内する、多くの作家や文化人に愛された鎌倉ならではの、知的でおしゃれなトーク&コンサートです。

第二巻「三島由紀夫」

—音楽を憎んだ男—

「音楽会へ行っても、私はほとんど音楽を享楽することができない。(中略)音楽というものは、人間精神の暗黒な深淵のふちのところで、戯れているもののように私には思われる。」

三島由紀夫『小説家の休暇』より

天才「三島」の生涯と作品を音楽から紐解く！

日本の文壇が生んだ天才・三島由紀夫。その存在がひとつの事件とすら言われた彼は、音楽に何を聴いたのか。鋭利な感受性ゆえに、音楽に“深遠なる暗黒”を聴いた三島由紀夫の生涯と作品を、音楽の視点から紐解く『鎌倉音楽文庫』第二巻。いまも人々を惹き付けてやまない三島文学の秘められた魅力に迫ります。

Profile



近藤嘉宏 (ピアノ)

Yoshihiro Kondo, piano

桐朋学園大学を首席卒業。その後、ミュンヘン国立音楽大学においてゲルハルト・オピッツのもとでさらなる研鑽を積む。1987年日本音楽コンクール第2位。92年ミュンヘン交響楽団との共演でデビュー、大成功をおさめる。国内では95年に正式にデビュー、翌年にはCDデビューを果た

し、一躍注目を集めた。以来、日本を代表するピアニストとして第一線で活躍、数多くのレーベルから30タイトル以上のCD及びDVDを国内外でリリース。これまでに国内外のオーケストラに多数客演。ネーメ・ヤルヴィ、トーマス・ザンデルリンク、外山雄三、秋山和慶、広上淳一など多くのマエストロと共演を重ね、厚い信頼を寄せられている。16年にはミュンヘンのマックス・ヨゼフ・ザールでリサイタル、またウィーンのリックフェライン大ホールにてベートーヴェン『皇帝』でデビュー。

オフィシャルブログ <http://ameblo.jp/yoshihiro-kondo>

フェイスブック <https://www.facebook.com/yoshihirokondepianist/>



浦久俊彦 (ナビゲーター)

Toshihiko Urahisa, navigator

文筆家、文化芸術プロデューサー。パリで音楽学、歴史社会学、哲学を学ぶ。フランスを拠点に20年以上にわたり、音楽・芸術分野だけでなく、M.O.F. (フランス最優

秀職人)の支援など、幅広く総合文化プロデューサーとしても活躍。帰国後、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、現在、浦久俊彦事務所代表。多彩な分野のアーティストのオリジナル企画を手がけるほか、一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、公益財団法人日仏会館文化事業委員、サラマンカホール音楽監督として、日本とヨーロッパの文化芸術交流にも力を注いでいる。著書『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』(新潮社)、『138億年の音楽史』(講談社)。

公式ホームページ <http://www.urahisa.com>



磯絵里子 (ヴァイオリン)

Eriko Iso, violin

桐朋学園大学卒業後、ブリュッセル王立音楽院に留学し首席修了。マリア・カナルス国際コンクールほか国内外の数々のコンクールで入賞。ソリストとして国内外のオーケストラと多数共演。FMヨコハマ「磯絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。ヨーロッパ仕

©Yoshinori Kurosawa

込みの洗練された感性には定評があり「気負いのないしなやかな活動ぶりが、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など高く評されている。ソロ活動に加え、宮崎国際音楽祭への参加、「Ensembleφ(ファイ)」など室内楽でも多彩な演奏活動を展開。アウトリーチ活動にも積極的に参加している。一財)地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティスト。現在9枚のCDが好評発売中。洗足学園音楽大学講師。

オフィシャルHP <http://www.34-net.com/erik>



富岡幸一郎

(トークゲスト/文芸評論家・鎌倉文学館館長)

Koichiro Tomioka

1979年、中央大学フランス文学科在学中に「壇谷雄高と三島由紀夫」で「群像」新人文学賞評論部門優秀作を受賞し、文芸評論活動

を始める。90年より鎌倉市雪ノ下在住。関東学院大学教授。2012年より鎌倉文学館館長。著書に『内村鑑三』(中公文庫)『最後の思想 三島由紀夫と吉本隆明』(アーツアンドクラフツ)『川端康成 魔界の文学』(岩波書店)等。

関連イベント 鎌倉文学館×鎌倉芸術館

「三島由紀夫」音楽を憎んだ男 プレ・トーク 事前申込制

三島文学の中の音楽

対談 富岡幸一郎 (鎌倉文学館館長) × 浦久俊彦 (文化芸術プロデューサー)

鎌倉文学館で開催される春の特別展「三島由紀夫『豊饒の海』(仮)」にて、本公演のプレ・トークを開催します。三島由紀夫を文学と音楽の面から掘り下げ、新たな角度からその姿に光を当てます。

2019年5月11日(土) 14:00~16:00 鎌倉文学館 1階講座室

【参加費】無料 【定員】33名(事前申込・抽選/4月19日(金)締切)

※詳細はお電話でお問合せいただくか、下記ホームページをご確認ください。

主催：鎌倉文学館 0467-23-3911 <http://www.kamakurabungaku.com/>

鎌倉文学館 春の特別展

「三島由紀夫『豊饒の海』(仮)」

2019年4月20日(土)~7月7日(日)

入館料：一般 500円

小中学生 200円

開館時間：9時~17時

(入館は30分前まで)

■アクセス

【電車】JR鎌倉駅より江ノ電に乗換

「由比ヶ浜駅」下車(徒歩7分)

【バス】JR鎌倉駅より藤沢・大仏方面行きに乗車、

バス停「海岸通り」下車(徒歩3分)

■所在地 神奈川県鎌倉市長谷1-5-3 TEL 0467-23-3911

